

# 英

四年

画数 八  
筆順 ㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇

草 苜 苜 英

成り立ち



人が手かせ首かせをされている形を表し、「中央(まん中)」という意味の「央」と、草の形を表し、草の意味を表した「艹」を組み合わせで作った字です。「草の中心である「花ぶさ」を表した字です。

花ぶさは「美しくて人目を引く」ので、「美しくて人目を引く人」の意味や、「ちえがすぐれていて人目を引く人」の意味(例英俊、英雄)などにもつかいます。

また、イギリスのことを「英吉利ス」と書いたところから、イギリスの略号(省略したい方)としてつかいます。例英国、英和辞典。

使い方

▽むかし、フランスに、ナポレオンという英雄がいました。一時は、ヨーロッパ全土を征服する勢いでしたが、ワテルローという所で敗れて、天下を失いました。英雄というのは、だいたい悲劇的な末路をたどることが多いようです。

▽ぼくのおねえさんは、英語を教わっています。英語というのは、イギリスの言葉だそうです。おねえさんが英語をしゃべっても、ぼくには何のことかわかりません。

熟語例

▽英雄(ちえや力がすぐれていて、人目を引くようなことをなすとげる人)

▽英俊(ちえが、人より特にすぐれている人)

▽英才(すぐれた才能。また、そういう才能を持った人)

「いく人も英才を育てた、すぐれた教育家」などというふうに、つかいます。

▽英国(イギリス。「ジェイン・オースティンは、十九世紀の英国の作家です」などというふうに、つかいます。)

▽英語(「英国の国語」という意味。アメリカの国語でもあります。)

使い方

▽今の日本は、国が栄え、文化が発展して、たいそう繁栄しています。

▽栄えある優勝旗が、キャプテンの手に渡されました。

熟語例

▽繁栄(勢いよく栄えること。「会社は、たちまち繁栄して、経営が楽になった」などというふうに、つかいます。)

▽共存共栄(自分もひと、そろって生存し、そろって繁栄すること。「世界中の国々が、共存共栄できる日が、早く来ると良いのだが」などというふうに、つかいます。)

▽光荣(栄えある名譽。「そんなに、おほめの言葉をいただくと、光荣です」などというふうに、つかいます。)

▽榮譽(ほまれ。栄えある名譽。「身にあまる榮譽です」などというふうに、つかいます。)

▽栄冠(名譽の冠。そこから、「勝利」「榮譽」の意味にも、つかわれます。「優勝の栄冠をかちとる」などというふうに、つかわれます。)

# 栄

四年

画数 九  
筆順 ㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈

草 艹 木 榮

成り立ち



家の中にも外にも火が赤々とともされて夜が「にぎやか」なようすを表した「榮」という字の省略された形の「艹」と「木」を組み合わせで作った字です。「木がにぎやかになる」こと、「木がいきおいよくしげる」ことを表した字です。

「栄枯」は「木がしげることと枯れること」ですが、「人や家が「さかえ」たり、おとろえたりすること」という意味につかいます。例繁栄、共存共栄。

また、「人が栄えて、「名譽をえる」意味にもつかいます。例「栄えある」とは「名譽ある」という意味のことです。例光荣、榮譽、栄冠。